

舞鶴工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	I n ジ ェ ア リ ン グ ・ デ ザ イ ン 演 習	
科目基礎情報							
科目番号	0181			科目区分	専門 / 必修		
授業形態	演習			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	総合システム工学専攻			対象学年	専2		
開設期	後期			週時間数	後期:4		
教科書/教材	教科書：なし						
担当教員	船木 英岳,野間 正泰,篠原 正浩,豊田 香,渡部 昌弘						
到達目標							
①複合建築の仕組みについて知る。 ②複合建築の設計方法を知る。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		正確に複合建築の仕組みについて理解できる		適切に複合建築の仕組みについて理解できる		適切に複合建築の仕組みについて理解できない	
評価項目2		正確に複合建築の設計方法を理解できる		適切に複合建築の設計方法を理解できる		適切に複合建築の設計方法を理解できない	
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 (C) 学習・教育到達度目標 (G) 学習・教育到達度目標 (I)							
教育方法等							
概要	【授業目的】 本講義では、様々な機能が複合した中規模以上の公共建築における建築設計について実践力を身につける。 【Course Objectives】 At this lecture, practice power is learned about the architectural design in the public building more than the middle-scale which various functions compounded.						
授業の進め方・方法	【授業方法】 公共建築の設計と製図、プレゼンテーション（中間および最終の2回）を行う。 【学習方法】 建築図書、雑誌などに掲載された作品について十分に理解しておく。 【成績の評価方法・評価基準】 上記の到達目標の到達度を評価基準として、設計内容、図面、発表などを通じて、複数教員により総合的に評価する。						
注意点	【学生へのメッセージ】 図書館にある豊富な参考書も参照すること。 また、建築の工事現場や新築物件を日々観察しておくこと。 教 員 名 四蔵 茂雄, 渡部 昌弘 研 究 室 B棟3階 (B-316) , A棟2階 (A-208) 内線電話 8986, 8981 e-mail: shikura, m.watabe						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	シラバス内容の説明		①複合建築の仕組みについて知る		
		2週	中規模複合建築の演習課題設定		①複合建築の仕組みについて知る		
		3週	配置計画		②複合建築の設計方法を知る		
		4週	平面計画①		②複合建築の設計方法を知る		
		5週	平面計画②		②複合建築の設計方法を知る		
		6週	平面計画③		②複合建築の設計方法を知る		
		7週	断面計画		②複合建築の設計方法を知る		
		8週	立面計画		②複合建築の設計方法を知る		
	4thQ	9週	構法計画		②複合建築の設計方法を知る		
		10週	C A D ①		②複合建築の設計方法を知る		
		11週	C A D ②		②複合建築の設計方法を知る		
		12週	C A D ③		②複合建築の設計方法を知る		
		13週	パワーポイント制作①		②複合建築の設計方法を知る		
		14週	パワーポイント制作②		②複合建築の設計方法を知る		
		15週	プレゼンテーションと複数の教員による講評		②複合建築の設計方法を知る		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	100	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	0	0	0	100	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0